



R18
adult
only

傷跡

~一爪~

Bourbon × Azusa

R18

この本は前刊「偽装者は恋煩う。」の続編と
なっておりますが、単体としてお楽しみ頂ける
様になっている…筈です！

※この本は非公式ファンブックです。

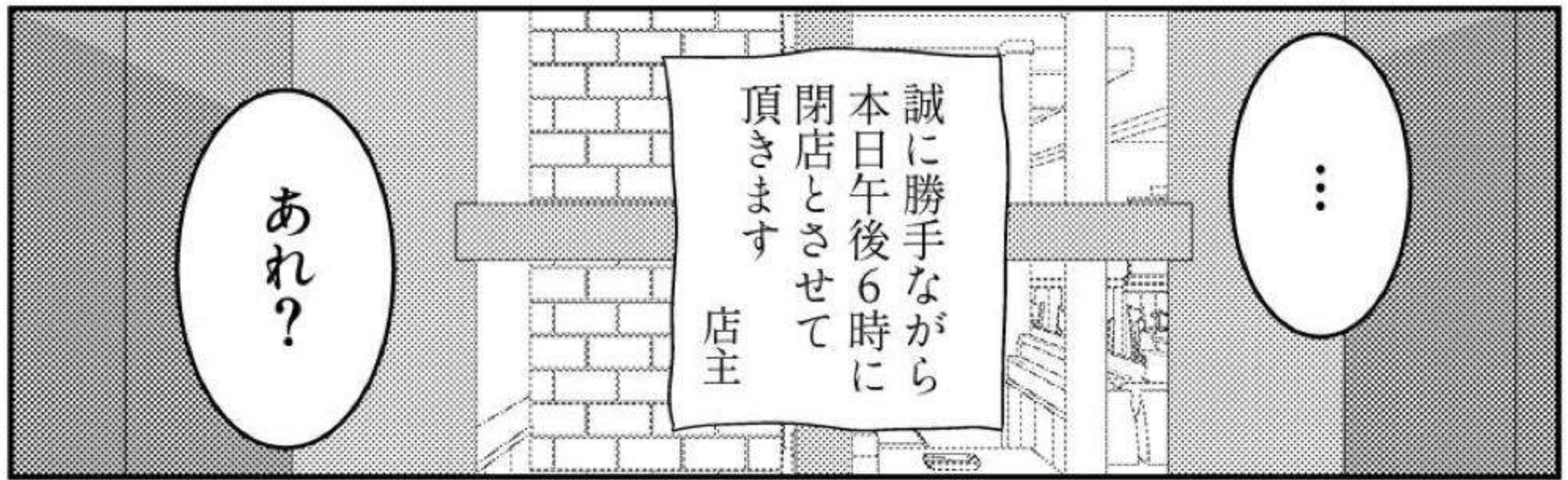
原作とは一切関係ございません。

※暴力的性表現を含みます。

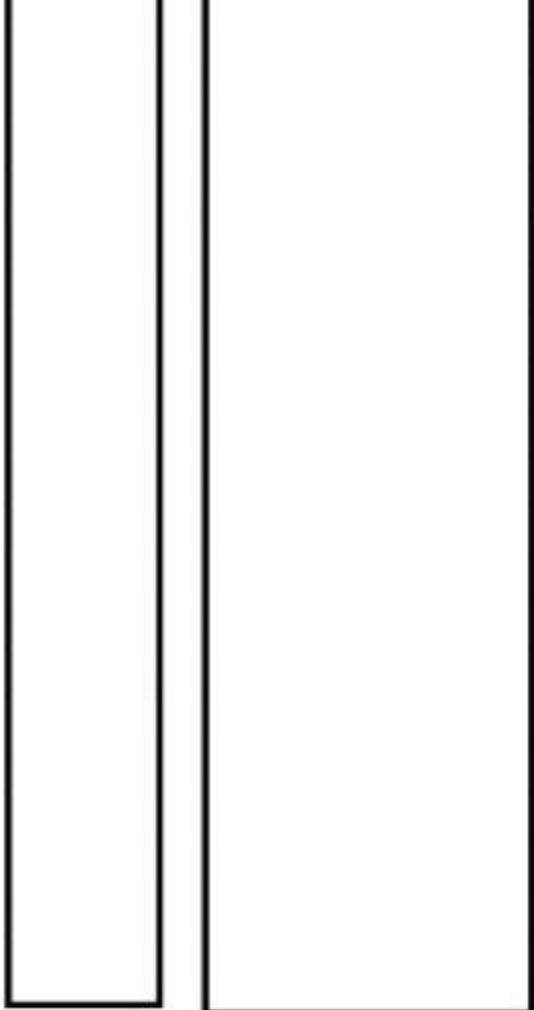
※この本を18歳未満の方が購読、閲覧、貸与することを禁じます。

※この本の表紙・本文の無断転載、複写、複製を禁じます。

※この本をネットオークション、フリマアプリ等へ出品することを禁じます。



どういう事か
説明して
貰いましょうか…



何故
彼女が貴女の元に
居るんです



バーボン

運の悪い小娘ね…
取引現場に偶然居合わせた
ところを捕まえたそうよ



ベルモット

貴方のお気に入り
だったわよね…

言っておくけど

私は引き取った
だけよ

可哀想に…
このまま何も
なければ彼女
どうなるかしらね

…何が
言いたいんです

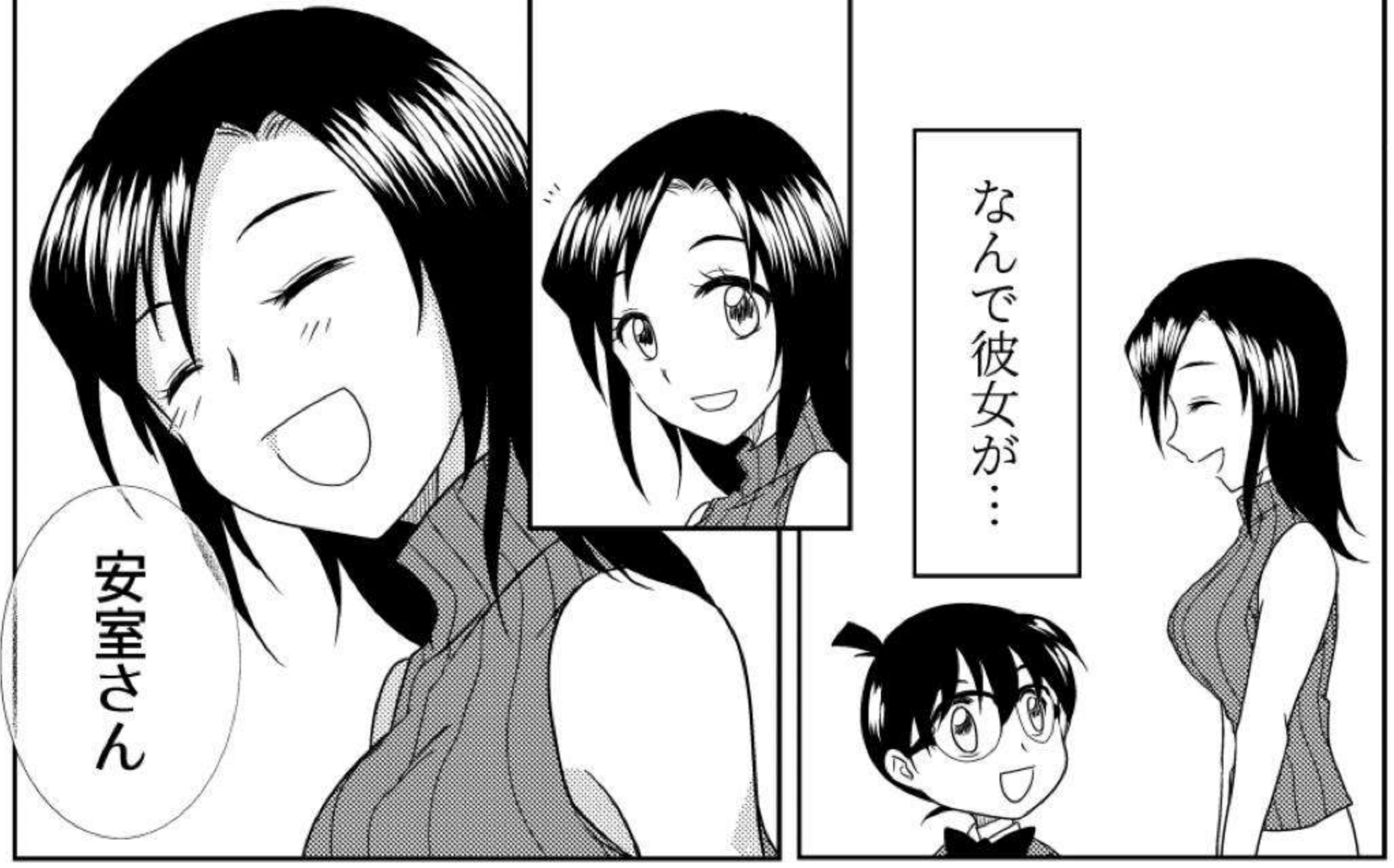
どうするかは
貴方に任せるって
ことよ…
バーボン

貸しひとつよ

クソツ…

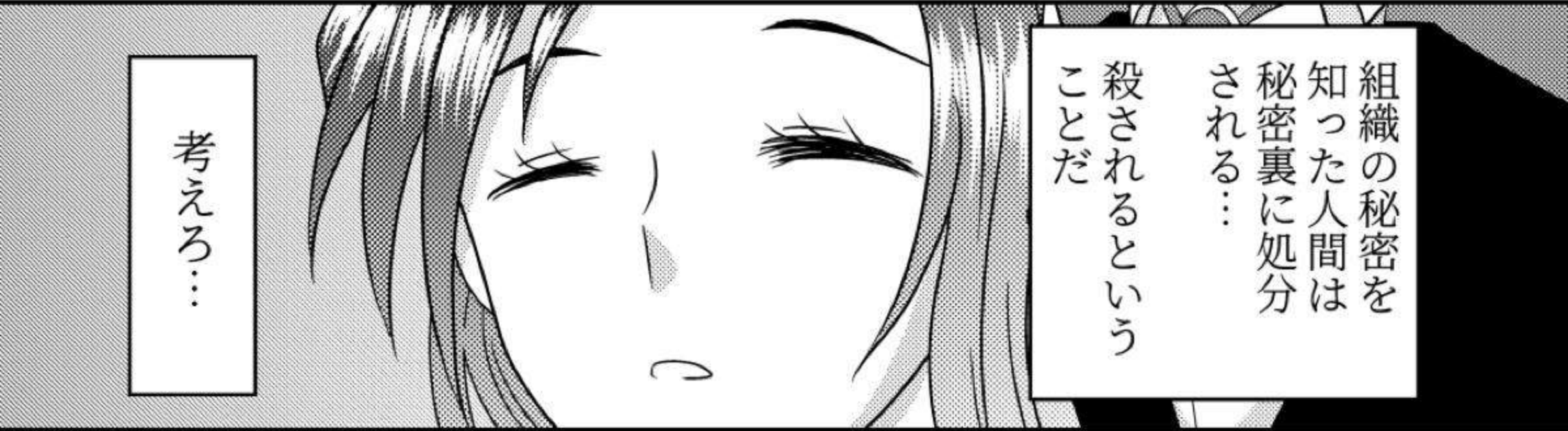
…わざわざ
どうも

なんで
こんな事に…



安室さん

なんで彼女が…



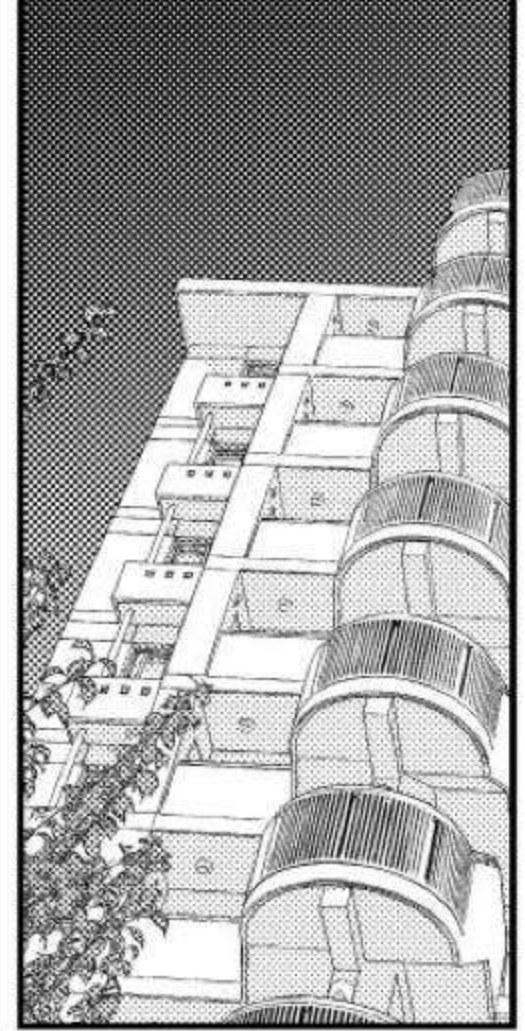
考えろ…

組織の秘密を
知った人間は
秘密裏に処分
される…
殺されるとい
うことだ



彼女を
守るには…



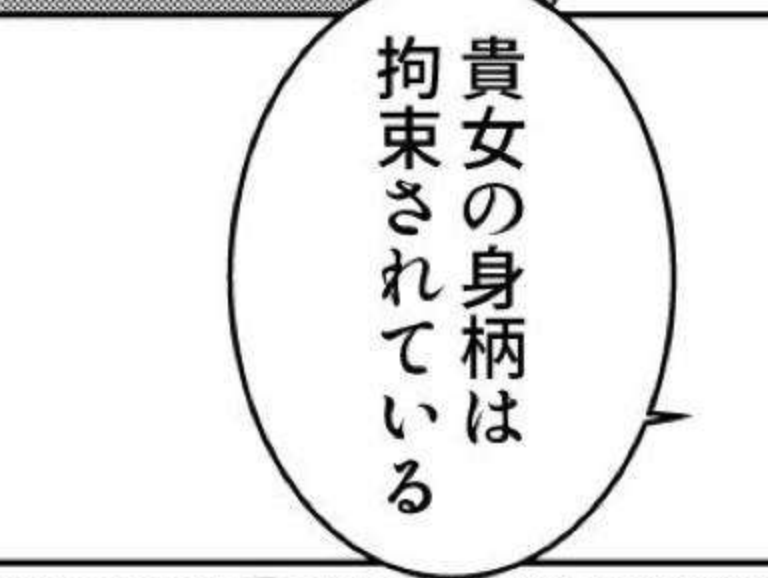




貴女が知っている
男ではない…



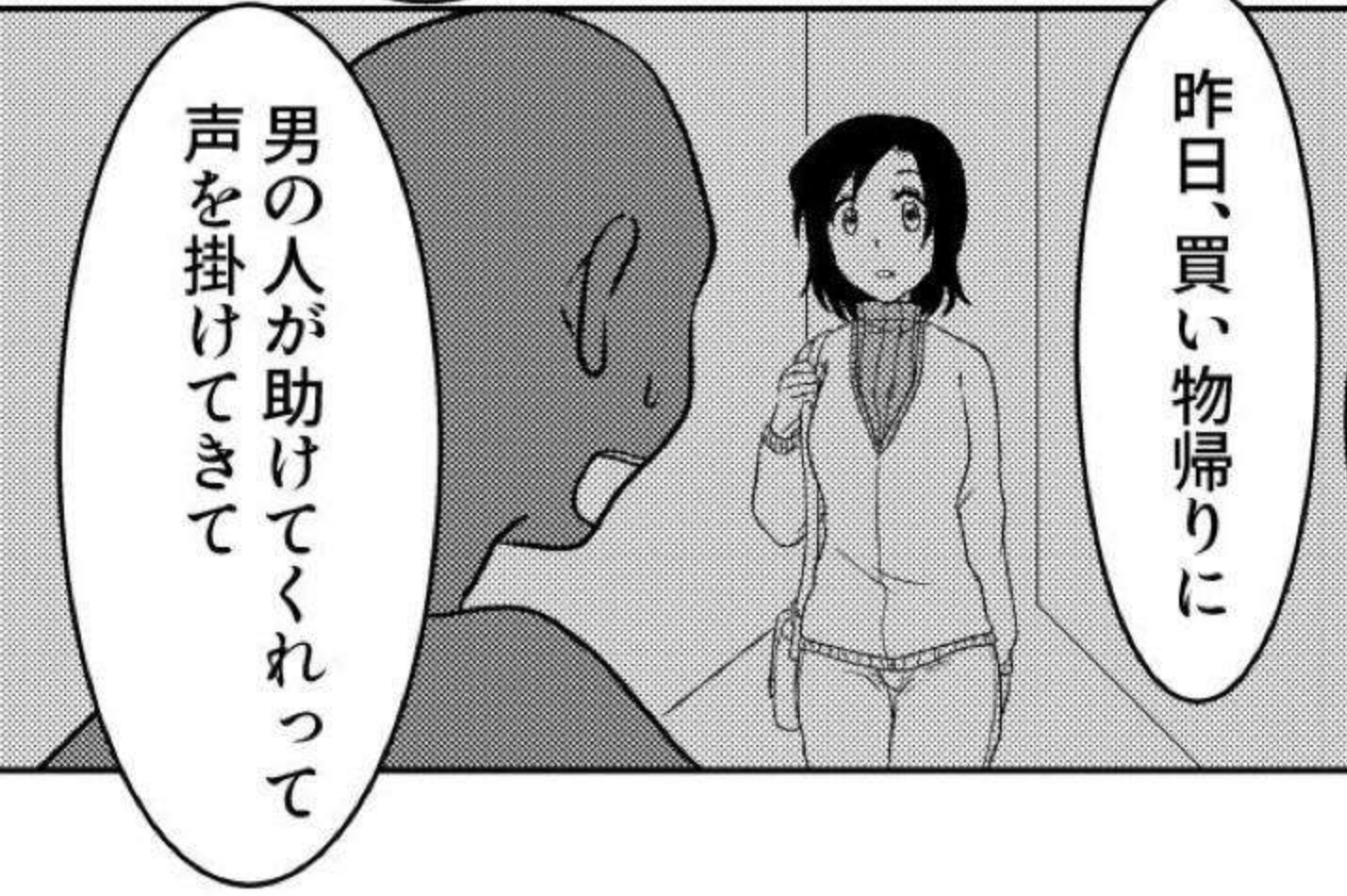
僕は



貴女の身柄は
拘束されている



単刀直入に
言えば



昨日、買い物帰りに

男の人が助けに来て
声を掛けてきて



…わ、私



記憶が…

そこから…



貴女は見ても
いけないものを
見てしまった…

貴女に助けを
求めた
男も含めてね



だから…梓さん

とても
危険な状態なんですよ

放っておけば
貴女は殺される…



助かりたければ

僕の言うとおりに
して…

あの場所
ポアロへ戻り
たければ…

ね…

んっ

!?

んうっ…!



彼女が僕の手付き
だと認識されれば

奴らも迂闊には
手を出さない
だろう…

簡単な事じゃないか

彼女を守る為に

彼女を
抱けばいい

あ…

安室さん…

待って

んっ…

ふあっ

モゾ



ああ、なんだ

はっ…

っう…あ…

ズン



もう濡れてる…



ズン



やだっ

そこ、見ないで…っ



ちゅん

えん



あっ…

ちゅん

ぴちん

んっ



ひっ



ひあっ

すん



怖い…!

んんっ

こんななの…

やだ…



イツちや…

♡あ♡

舌…

だめっ

んんんんんん

あっ♡



っは…

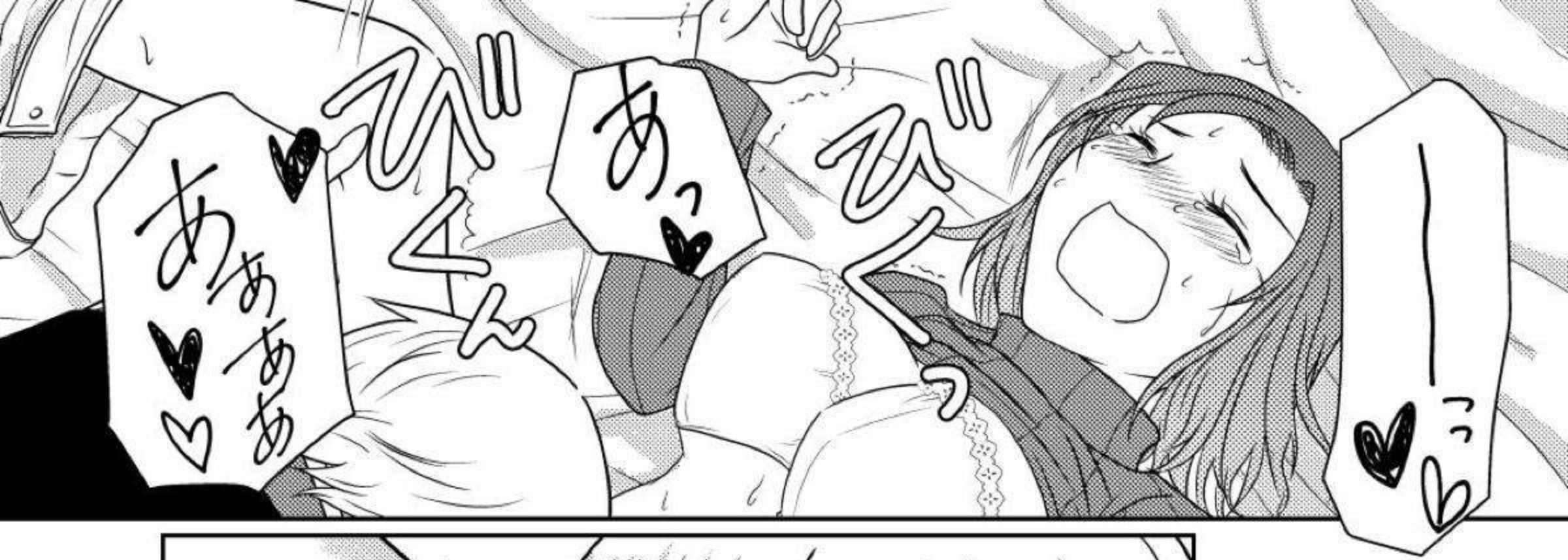
あっ

♡あ♡

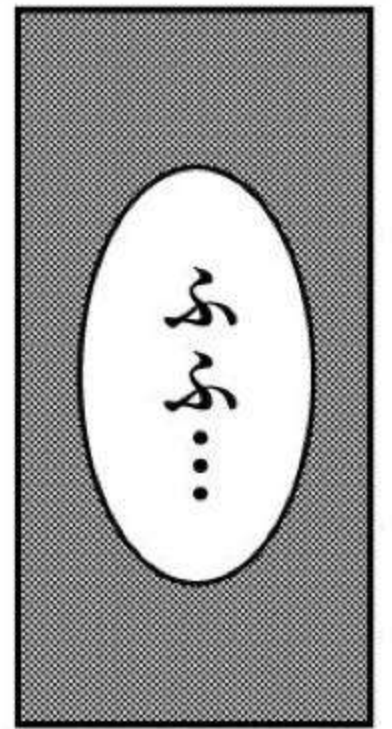


あっ♡

んんんんんん



気持ち
良さそうな
声を上げますね



ふふ...



喜んでるんじゃないですか...

っ！



嫌がっている
くせに案外
こういうこと



...っ痛っ

か
ッ
ッ
ッ



…何するんですか



ポアロじゃあんなに
優しかったのに…



安室さん、酷い
こんなの…



明日はポアロに
行きましょう…

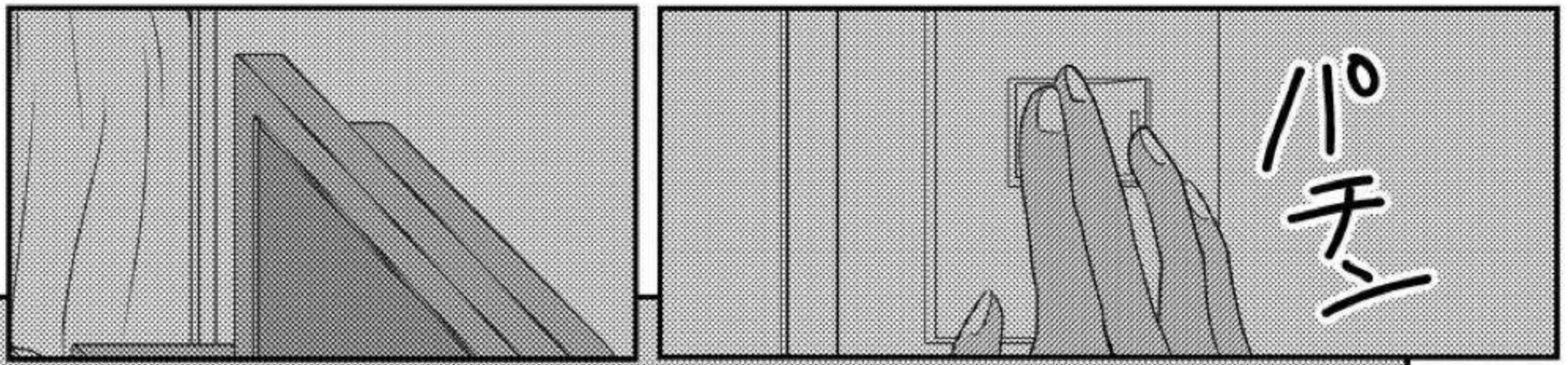
頑張った
ご褒美です



…この辺にしておきます



梓さん







今日は
ちゃんと
いるんだね！

昨日は
ちよっと体調
崩しちゃってね



梓姉ちゃん！

コナン君、
いらっしやい！



具合が悪かったら
早めに連絡するんだよ
……って……



マスターが
心配してたよ

……
さっき注意
されちゃったの



ズクッ

おはようございます

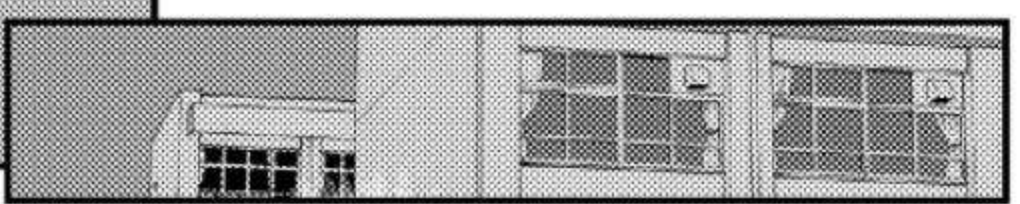


梓さん……





ゆっくりして
いってね…
コナン君



僕、先に
上がりますね…

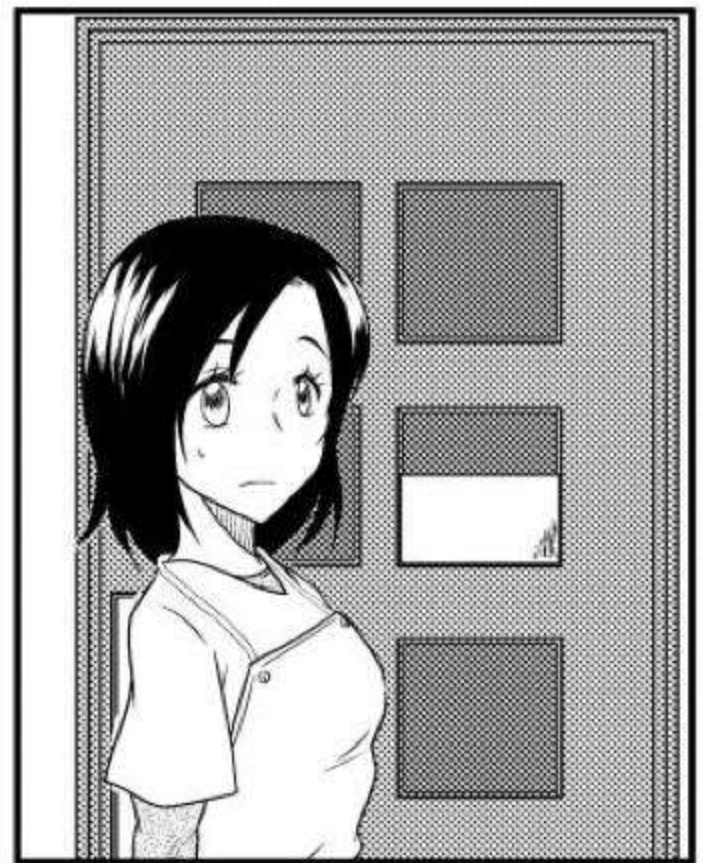


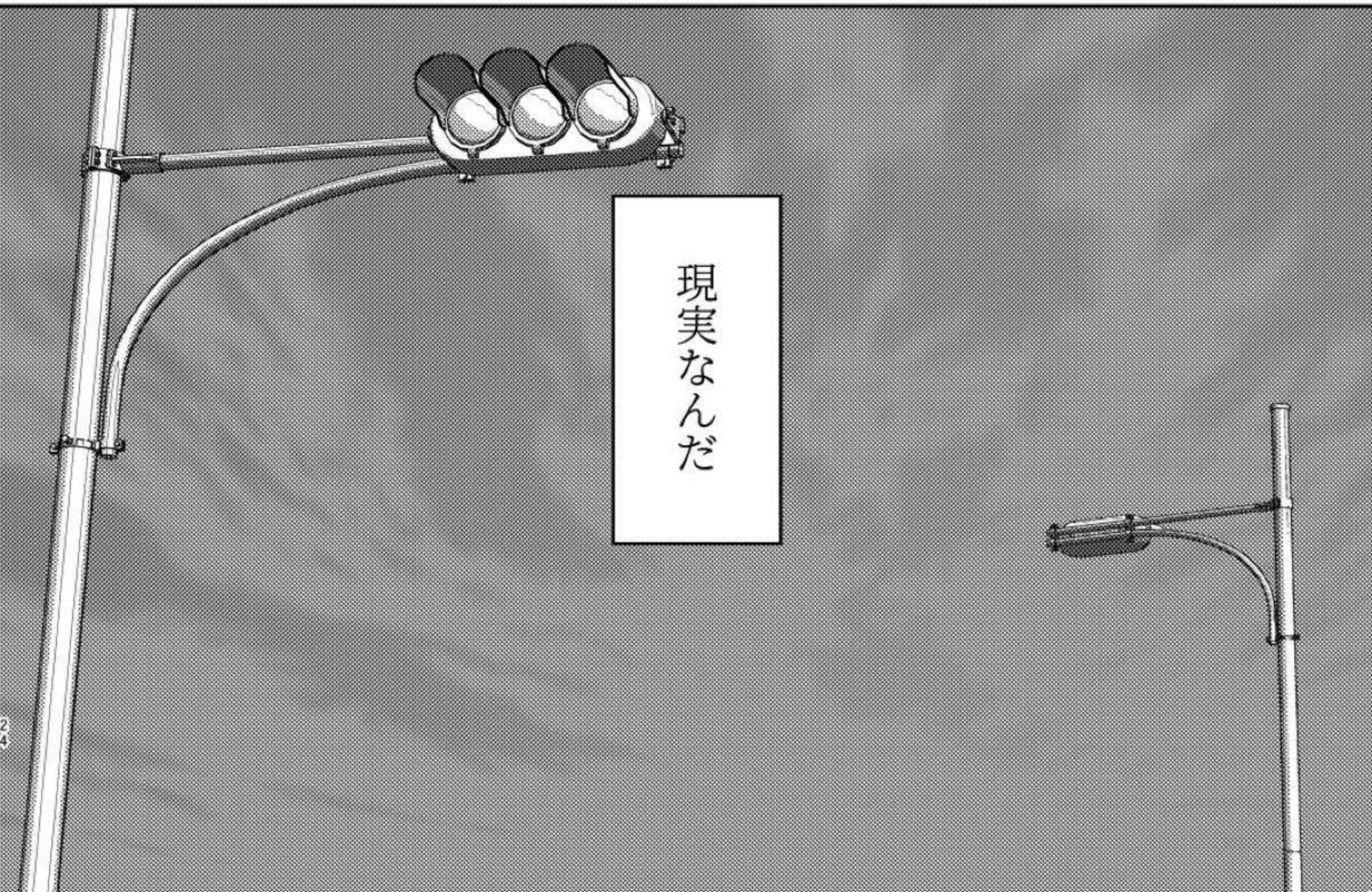
お疲れ様でした、
梓さん

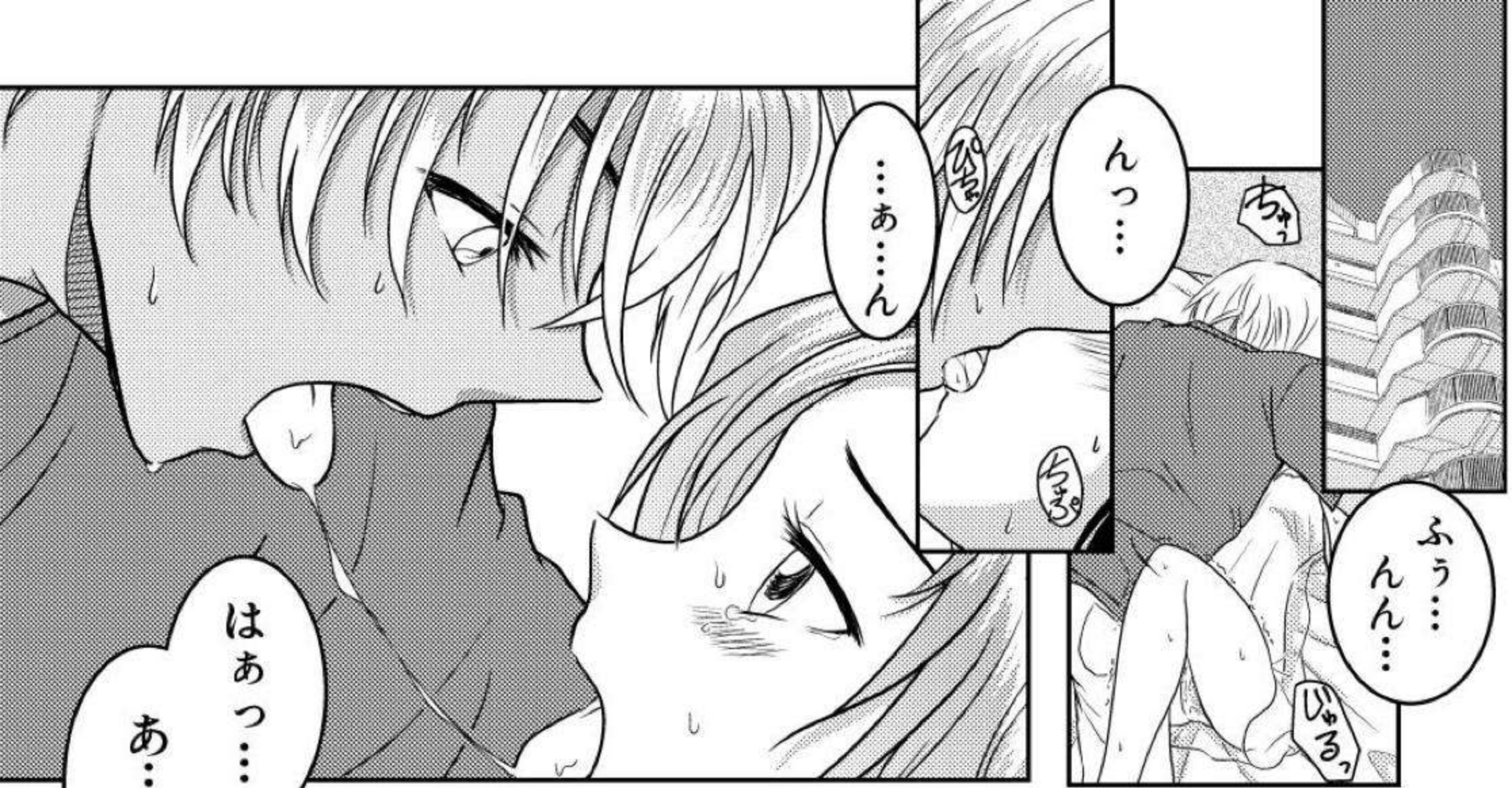


あ…はい…







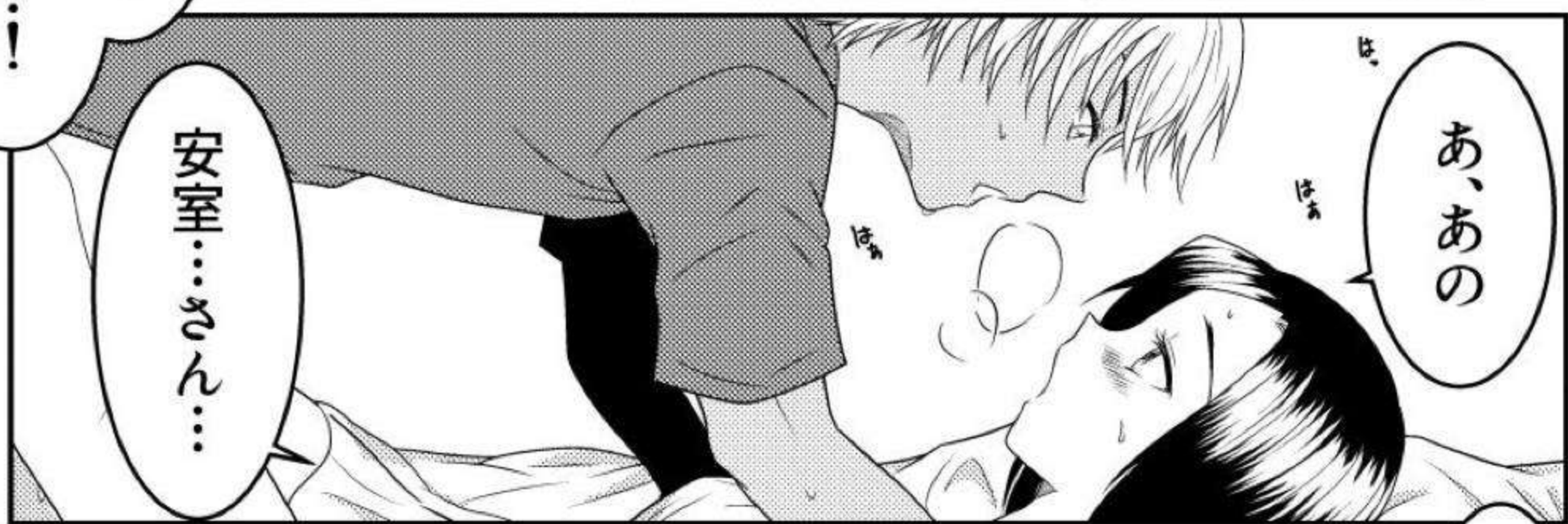


…あ…ん

んっ…

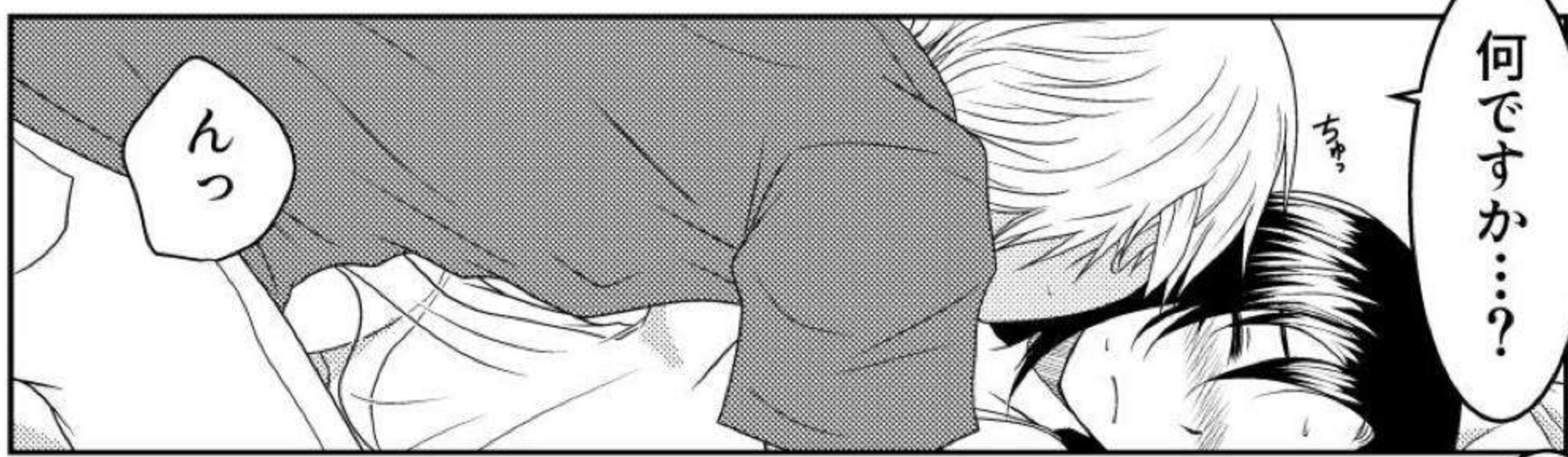
ふう…
んん…

はあっ…
あ…!



安室…さん…

あ、あの



んっ

何ですか…?



誰?



あなたは…

私は…あなたの
何なんですか?

答えてあげ
ましようか？

貴女は僕の所有物で

僕は今
バーボンと名乗っている…

僕はね、
怒っているんですよ

貴女が

あの現場に
居合わせなかったら

やあっ
すい

こんな事には
ならなかった

どうして僕は
嗤っているんだ

彼女を守る為と
言っておきながら

あっ

だめ…
まだ
濡れてな…

守るどころか

痛っ!

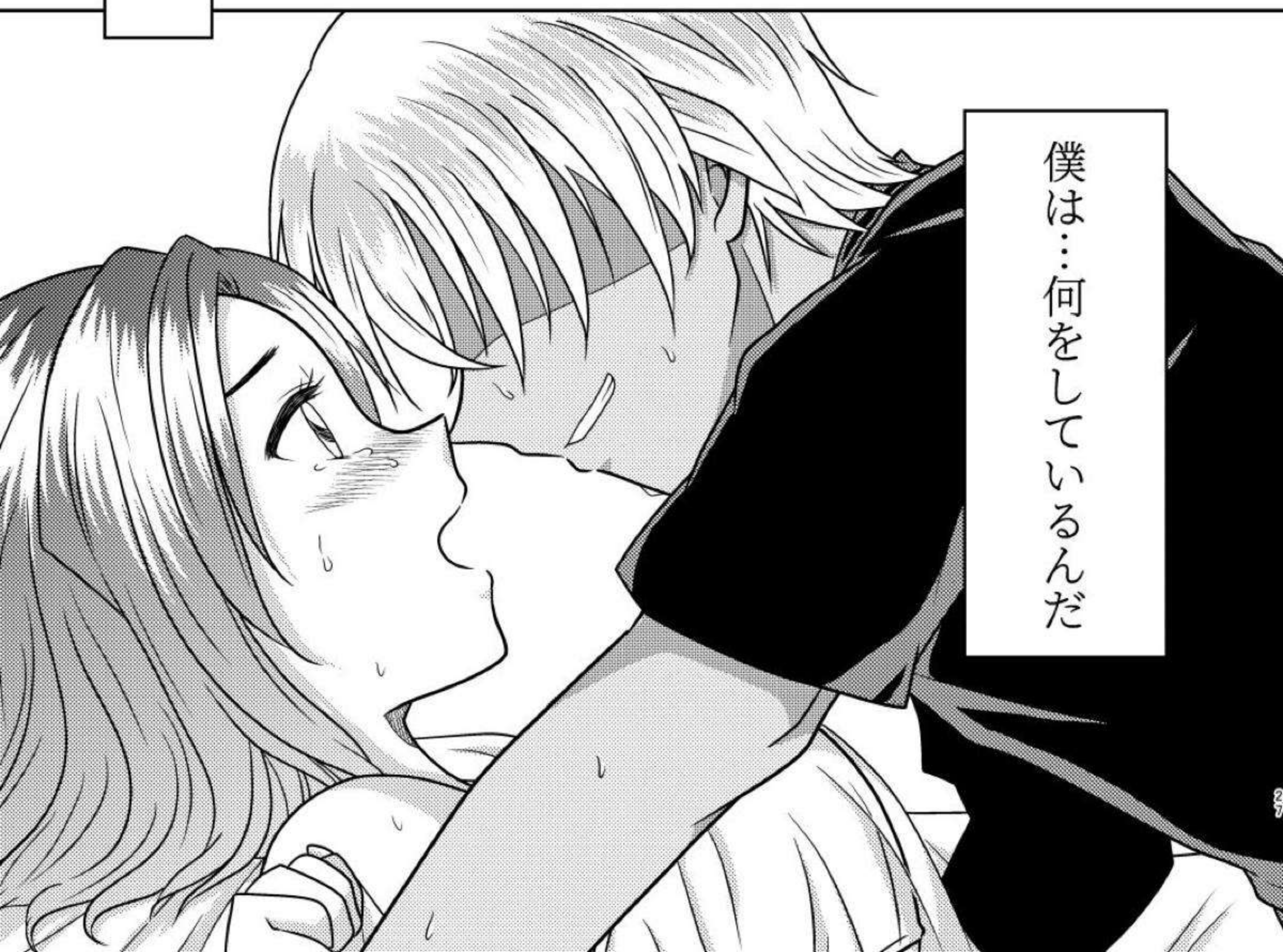
やだっ

彼女を傷つけて

自分の欲を
ぶつけて

貪って

僕は…何をしているんだ





乗って…。
—…そう、
ゆっくり腰を落として

っふ

びく

ぎちっ

ん…うう…

びくん



向こうの天井に
カメラがあるのは
分かりますね？

ん



手を…

ぎん



口答えですか？

ゴリョッ

あっ



僕たちが
抱き合うところを
ちゃんと彼方に
見て貰うんです

っ…そんなの

…はい

ミ…



パンパン

パンパン

気持ち…いいっ…

あー

奥…に当たって…!

はあ



良いんですよ

はあ

ちがっ…

はあ

やあ

…いきそう?

私、どうかしてる…



はあ

はあ

イツて…
梓さん…

はあ

はあ

赦してはいけないのに



あっ

こんなに酷いことを
されても、それでも

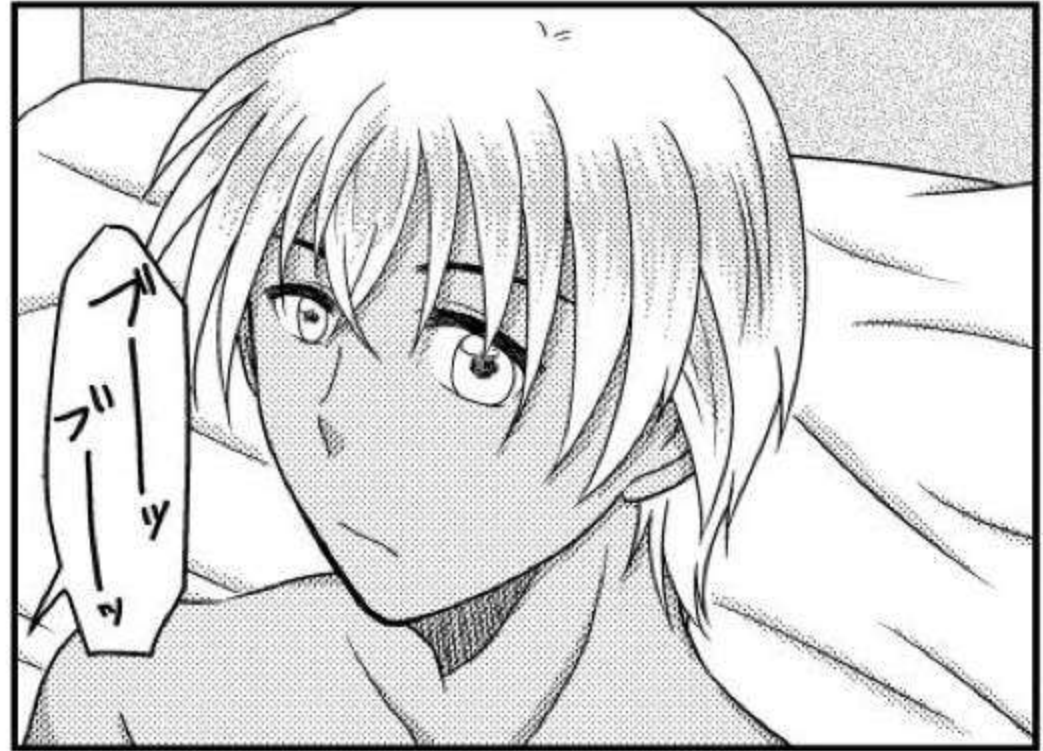
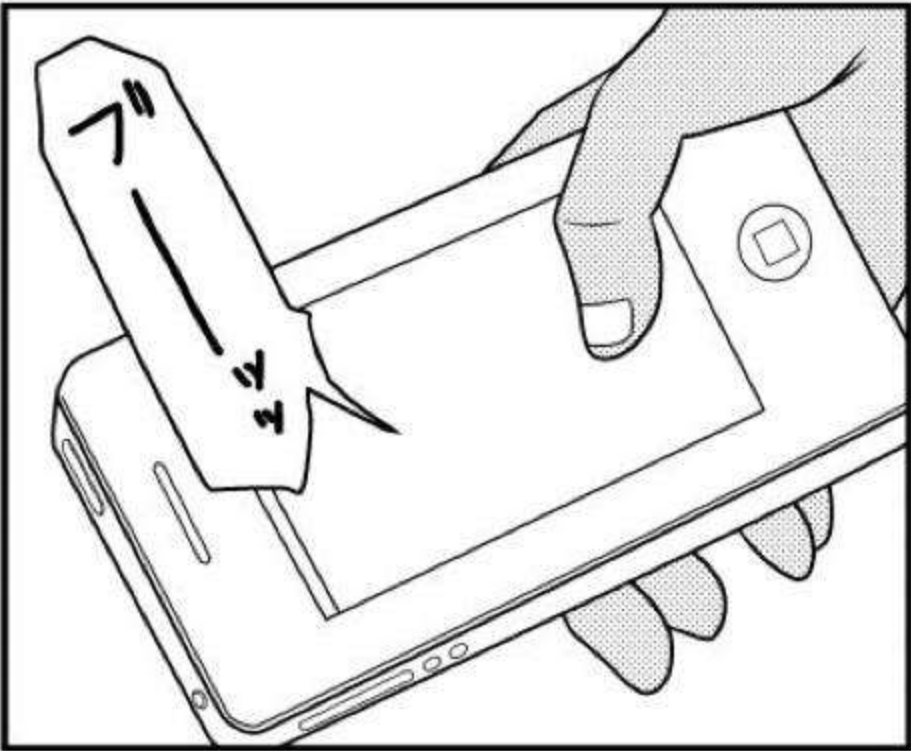
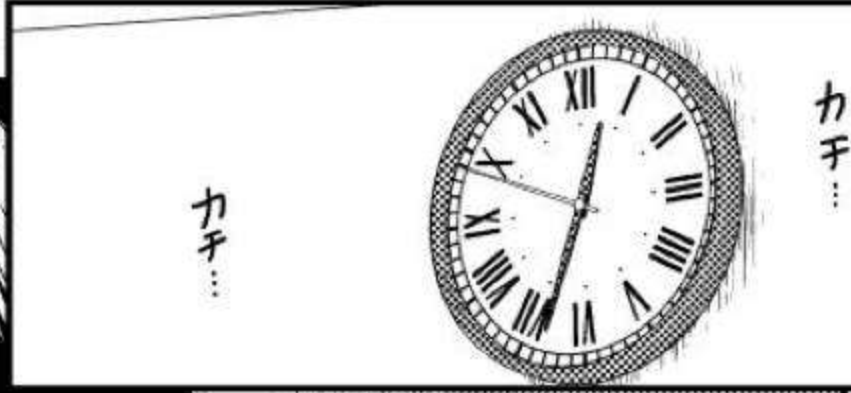
……

まだ、あなたのことが……

あああああ
ん♡

はあ

はあ





「安室」さん…



あなたは



誰？



報告は以上です

分かった

…風見

はい

突入作戦の前に
一つ頼まれてくれないか

は…
構いませんが

ある人物を保護して
貰いたい



場所と時間は
追って指示する

…ああ

…頼む



ふっ
漸く

だから

小さな失態も
許されない

黒の組織を
追い詰める時が
来た



彼女を犠牲にしても…
この任務は完遂させ
なくては

そうだ

憎まれたって
構わない

いずれ安室透も
バーボンも
居なくなる

すう、

全部終われば

君の前から
去るのだから

僕のエゴだ

…分かってる

でも

こんな形でしか
守れる方法がない…

ごめんね、梓さん…



To be continued... ?



R18
adult
only

傷跡

~爪~

Detective Conan FanBook
2019. By Utsugi



*Detective Conan FanBook
2019. By Utsugi*